

# 産業建設委員会記録

令和 8 年 2 月 24 日 (火)

15 時 56 分～17 時 09 分

第 3 委 員 会 室

【委 員】村木委員長、西田一平副委員長、  
今田委員、村木委員、大谷委員、川上委員、小川委員、笹田委員

【議長・委員外議員】

【執行部】

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、久佐産業経済部参事、大屋商工労働課長

(都市建設部) 倉本都市建設部長、松井建設企画課長

【事務局】小寺書記

---

## 議題

### 1 所管事務調査事項について

- |                                |
|--------------------------------|
| (1) 12 月定例会議で採択した請願の進捗状況について   |
| (2) 産業建設委員会所管施設の有償・無償譲渡の状況について |
| (3) 主要地方道浜田美都線全線 2 車線化の状況について  |

### 2 3 月 6 日 (金) の委員会審査日程等について

### 3 その他

4 ぎかいポスト等に寄せられた意見等への対応 (委員間で協議)

5 議会による事務事業評価の実施事業選出 (委員間で協議)

6 重要案件の意見交換会の案件見直し (委員間で協議)

7 地域井戸端会のテーマ設定 (委員間で協議)

8 取組課題について (委員間で協議)

(1) 浜田漁港・商港の活性化

(2) 中山間地域の再生

### 3月6日（金）10時開催の産業建設委員会における予定議題

- 1 請願審査
  - (1) 請願第83号 令和7年12月定例会議採択の産業建設委員会所管請願に係る進捗状況報告に関する請願について
- 2 議案第7号 浜田市弥栄農産物処理加工施設条例を廃止する条例について
- 3 議案第8号 浜田市営住宅条例の一部を改正する条例について
- 4 議案第9号 浜田市地域定住住宅条例の一部を改正する条例について
- 5 議案第13号 財産の無償譲渡について（浜田市弥栄農産物処理加工施設）
- 6 執行部報告事項
- 7 所管事務調査
- 8 取組課題について（委員間で協議）
- 9 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 15 時 56 分 開議 ]

○村木委員長

出席委員は7名で定足数に達しているため、産業建設委員会を開会する。  
それでは、レジュメに沿って進める。

1 所管事務調査事項について

○村木委員長

3月6日金曜日に開催する当委員会における所管事務調査について、あらかじめ決めておきたい。委員から執行部に説明などを求める必要がある所管の調査事項があれば、申し出てほしい。

なお、所管事務調査は、委員会としての要求である。委員会として調査が必要と考える事項とその目的を明確に発言されたい。提案のあった事項について諮るので、賛成、反対、関連事項の追加などの意見を述べていただければと思う。

○笹田委員

今、資料にある所管事務調査事項で、請願に関わる件は確定しているのか。

○村木委員長

後ほど、私から提案する。

○川上委員

その資料があるから言わない。

○村木委員長

では私から2点提案する。

まず、12月定例会議で採択した10件の請願の進捗状況についてである。今回の所管事務調査事項として、12月定例会議において当委員会で採択した請願について、その進捗状況の確認をしたいと思う。執行部に求めたい事項は、右側の列にまとめてある。3月6日の委員会で、請願ごとに一つの資料として状況をまとめて報告してもらいたい。いかがか。執行部は可能か。

( 「はい」という声あり )

各委員もよろしいか。

○笹田委員

これは請願であり議会で採択されたものなので、執行部もある程度状況は分かっていると思う。今後も状況などを逐一聞くと思うが、その辺の情報の共有をお願いする。しっかり対応してもらいたい。

○川上委員

途中でも聞くということである。終わった結果なども聞くのでよろしく願います。

○村木委員長

今回こうした形で聞くが、随時聞く場合があるということで、また取りまとめもお願いしたい。まずは3月6日の委員会をお願いする。

続いて、当委員会に配布された「主要地方道浜田美都線全線2車線化の促進について」の要望書に関連し、これまでの工事の経過、現在の進捗状況、今後の計画が分かる資料を求めたいと考える。現状を全員で共有した上で、当委員会として取り組むことは何かを確認したいためである。執行部は可能か。

( 「はい」という声あり )

各委員もよろしいか。

( 「はい」という声あり )

それでは、以上の2件、請願は10件あるが、これを1件として2件の所管事務調査をお願いしたいと思う。

## 2 3月6日(金)の委員会審査日程等について

### ○村木委員長

産業建設委員会は3月6日金曜日10時から全員協議会室で行う。予定議題は、レジュメの下に載せてあるので確認されたい。議題の順番だが、最初に請願審査、採決を行い、続いて議案の審査、執行部報告事項、所管事務調査を行う。

まずは、請願審査である。当委員会に付託される予定の請願1件の審査及び採決を行う。請願者の参考人招致もしくは紹介議員の出席要求の必要性について確認する。請願者と紹介議員が同一であるため、紹介議員への出席要求についてのみ確認する。委員の意見があればお願いする。

### ○川上委員

求めない。

### ○村木委員長

請願自体も今我々がやろうとすることとかぶっているので、粛々と進める。

それでは、参考人招致、紹介議員の出席要求は行わないでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

審査当日は参考のため、執行部に対し市の現状や対応状況を確認する場合がある。先ほどの所管事務調査と重複するので、よろしく願います。請願の採決の際には、各議員で、請願の願意をしっかりと把握し、請願・陳情の審査基準に基づいて採択、不採択を判断し、反対の場合は、その理由を明確に発言されたい。反対の理由は、請願者に通知し、議会ホームページにも掲載する。採択した請願は、その後の状況を当委員会で確認することとしている。

ここまでの請願審査に関して、委員から確認しておきたいことはあるか。

( 「なし」という声あり )

続いて、当委員会へ付託予定の市長提出議案の審査である。市長提出議案は記載のとおり、予定議題2から5の4件である。審査に際して資料の提出を委員会として要求するかを確認したい。

**○笹田委員**

財産の無償譲渡の件や市営住宅を減らす条例もある。できれば、委員会で現地を見ておきたい思いもある。無償譲渡の場所も含めて、委員会で行動するのか、個人で見るかといったところも話しておきたい。

**○村木委員長**

今回の弥栄農産物処理加工施設譲渡の関係と、公営住宅の条例改正で、現地の確認を個人なのか委員会なのかという意見だが、いかがか。

**○笹田委員**

以前は道路の廃止とか認定とか結構見に行っていた。個人で行くなり、写真で良いだろうとの判断で、最近現地調査は薄れてきている。ある程度目で把握したりすることも必要なのではないかと改めて思った。皆が写真でも良いということであれば、行きたい人と一緒に個人調査という形でも良い。

**○川上委員**

往復1時間半で済むので、現地へ行くのが良い。実際どんなものかというのは、写真ではなく現場を見ないと分からない。

これは無償譲渡だが、有償譲渡もある。最近の有償と無償の一覧を出してもらって確認したい。どんなものを有償で、どんなものを無償としたか。

**○産業経済部長**

それは議案審査でやるのか、所管事務調査でやるのか。

うちの所管で良いか。

**○笹田委員**

議案審査は議案に関係するもので、全体で見るのなら所管事務調査になる。

**○川上委員**

現地に行くのは委員会として見に行く。この調査は所管事務調査で出してもらおう。新しい委員もいてどのようなものがあつたか分かっていない。

**○村木委員長**

所管事務調査の案件に戻るが、所管事務調査として今回の議案にも関係するが、過去5年程度の無償譲渡、有償譲渡の実績について知りたい。

**○産業経済部長**

これは産業建設委員会関係の施設だけか。

**○川上委員**

そうしないと数が多い。

**○大谷委員**

越権行為になる。

**○小川委員**

今回出ている栃木住宅は売却である。売却と有償譲渡は似たような感覚ではないかと思ったのが、そういう区分けをしているのは、相手がいるかいないかということなのか。

**○都市建設部長**

そうである。有償譲渡はその方に、売却は公募でということである。

**○村木委員長**

相手が決まっているのか公募なのかというところである。

では、過去5年程度で当委員会が所管する施設の無償譲渡、有償譲渡の実績を一覧で示してもらいたいということを所管事務調査ということにするが、3番目の追加として、執行部はよろしいか。

( 「はい」という声あり )

委員もよろしいか。

( 「はい」という声あり )

それでは、所管事務調査の追加ということをお願いする。

次に、議案の現地調査である。確かに今までは道路の関係だと、個人で行くか写真での判断ということもあった。

事務局、もし視察するならば、同じ日にやるということか。

**○小寺書記**

弥栄に行くということで執行部にも同行してもらうことになると思う。一般質問の日は難しいかと思うので、産業建設委員会が始まるまでのところでどこか。議案質疑の3月3日は別の予定があるので、4日の総務委員会か5日の文教厚生委員会のどこかで、というような形になる。

**○村木委員長**

6日の審査の日と同時ではないのか。

**○小寺書記**

事前に確認をした上で当日の審査に臨むという流れかと思う。

**○笹田委員**

以前はそうだった。委員会を開催して、現地視察して帰って、次の日にもう一度委員会を開くという流れである。

**○村木委員長**

では、4日か5日かということか。現地視察をするという方向でよろしいか。

( 「はい」という声あり )

現地視察を行う。日にちには審査当日は議題も多いので、前もって行う。4日か5日かという話になろうかと思うが、各委員の日程はいかがか。

**○西田一平副委員長**

5日を望む。

**○小寺書記**

5日は午前9時から議会広報広聴委員会がある。

**○笹田委員**

文教厚生委員会があるから10時までには終わる。

**○村木委員長**

5日の10時という話がだが、委員はよろしいか。

( 「はい」という声あり )

執行部はいかがか。

( 「確認する」という声あり )

**○笹田委員**

どこを残すかということは確認したい。

**○村木委員長**

それでは、現地調査については3月5日の10時に集まって、開催方法はまた話し合う。執行部は説明員の派遣をよろしく願います。議案についてよろしいか。

( 「はい」という声あり )

所管事務調査については先ほど追加を入れて3件、資料提出と当日の説明をお願いする。3月5日は現地調査を入れるのでよろしく願います。

続いて予定議題6の執行部報告事項である。執行部から現在分かる範囲で件数を教えてほしい。

**○商工労働課長**

報告事項3件と、資料配布2件を予定している。

**○村木委員長**

執行部報告事項の進行は、執行部から提出に至った経緯や背景、ポイントについて簡潔に説明してもらい質疑を行う。委員は事前に資料の熟読をお願いする。

**○川上委員**

資料は当日の朝にならないようにしてもらいたい。3日前までに願います。

**○村木委員長**

先ほどの報告事項3件と資料提供2件の計5件については、事前の配布をお願いする。

続いて、予定議題7の所管事務調査は先ほど言ったとおり、3件願います。所管事務調査が終わったら、執行部は退席して結構である。予定議題8以降は委員間で協議する。

3月6日の委員会の進め方について質問はあるか。

**○産業経済部長**

所管事務調査で請願のことをやるが、順番として、先にこの所管事務調査をやってから請願審査に入るのか。

**○小寺書記**

今の想定では、請願審査を先にやり、所管事務調査は後になる。請願は把握を求める願意なので、委員会がどうするかという話であり、把握内容には関係しない。

**○村木委員長**

3月6日の委員会としては、先ほどの流れのとおり先に請願審査を行う。

### 3 その他

#### ○村木委員長

執行部からその他はあるか。

( 「なし」という声あり )

委員から何かあるか。

( 「なし」という声あり )

それでは、執行部はここで退席されて結構である。

( 執行部退席 )

### 4 ぎかいポスト等に寄せられた意見等への対応（委員間で協議）

#### ○村木委員長

寄せられた意見のうち当委員会所管の内容が2件ある。ドラッグストア誘致の件と道の駅ゆうひパーク浜田に関する提案である。本日、委員から意見をもらい、後に正副委員長で回答案を作成し、次回委員会で内容を確認してもらいたいと思う。

それではまず、ドラッグストアを誘致してほしいという意見について、委員から意見はあるか。

#### ○川上委員

気持ちは分かるが、金城にも薬局があるのでそちらを利用してもらいたい。

#### ○笹田委員

これは文教厚生委員会と分かれているが、どの部分を我々がやって、どの部分を文教厚生委員会でやるのか。

#### ○小寺書記

どこということではないが、企業を誘致してほしいということに関しては産業建設委員会で、子育てに関係することが文教厚生委員会というイメージである。

#### ○笹田委員

企業誘致の話になるので、それを勘案した上での返し方でないと難しいと思う。市がどうこうできる問題ではない。

#### ○村木委員長

よろしいか。

( 「はい」という声あり )

では、続いて道の駅ゆうひパーク浜田への提案についてである。意見があればお願いします。

#### ○川上委員

現在、執行部において検討中であるので、その案を見た上でしか言えない。

#### ○笹田委員

我々もこの件について議論してきたが、こういう意見があったということを執行部に伝えて、そういったことを書けば良いかと思う。

**○村木委員長**

確認だが、入り口の広い場所がコンビニではなくなるという話である。

計画を市が考えているということもあるので、こういう意見があったということ  
を伝えるということによろしいか。

( 「はい」という声あり )

先ほど出た意見を踏まえ、正副委員長で回答案を作成し皆に示す。

**4 議会による事務事業評価の実施事業選出（委員間で協議）**

**○村木委員長**

昨年度から本格実施が始まっており、今回は2回目の事務事業評価である。前回は各委員会3事業を選出し、合計9事業について評価をまとめている。2月6日の全員協議会で今回の選出事業数は1事業以上とすることになっている。また、この事務事業評価は取組課題と連動させることで、調査がしやすくなるものと思っている。当委員会では、海と山で取組課題を2テーマ進めているので、各班からどの事業を選出するか協議してもらい、次回提案をもらうという流れを考えている。事業数は各班1事業、計2事業と思っているが、委員の意見を聞きたい。

**○笹田委員**

中山間地域と漁港の部分で1件ずつと言われたが、もし2事業やりたいという話があればそれも良いと思う。本当に大事なものに取り組むということで、班で協議したい。

**○村木委員長**

それでは、それぞれ班で選んでもらうということによろしいか。

( 「はい」という声あり )

今回の全員協議会でもあったが、評価したものを予算にどのように反映したかという説明もあるので、大切な取組だと思う。よろしく願います。

**○笹田委員**

令和7年度事業を選ぶが、決算資料がない中でやることになる。事業の進捗状況は知っておくべきだと思う。それをどうやって知るかというと、議員選出監査委員だと思う。議員選出監査委員に依頼して事業について調べてもらい、今の進捗状況を教えてもらう。そのための議員選出監査委員の活用も必要かと思うので、当委員会でやってみてはどうか。

**○村木委員長**

分かった。事業が決まれば議員選出監査委員に確認し、新年度になってから進めたい。事務局、よろしいか。

**○小寺書記**

具体的な調査をどうやってやるかということだと思う。

**○今田委員**

確認するが、事務事業評価の事業を決めたとしても、その結果が7月頃にしか出てこないのでは、評価する資料がないということか。

**○小寺書記**

事業を決めた段階で市に選出した事業を通知して、市が評価するものは出してもらう資料がある。これも参考にしてもらえればと思う。

**○笹田委員**

これはいつももらえるのか。

**○小寺書記**

今年度は6月にももらったが3月には事業が決まるので、4月頃にはお願いして、なるべく早く、5月とか、6月よりも早いところでもらえればと思う。

**○村木委員長**

それでは、先ほど述べたように、各班から協議の上、提出してもらいたい。なお、事業は令和7年度実施事業から選出するので、令和7年度当初予算説明資料を中心などの事業を選出するか、協議をお願いします。

また、事業選出の視点としては、改善により市民福祉の向上に寄与することが見込まれる事業、取組課題として調査している内容に関わる事業や委員会が注目する事業であるので、これらの視点を持って事業選出をお願いします。

ほかに事務事業評価について、確認しておきたい意見はあるか。

**○小寺書記**

ピックアップしてもらう際に、選定理由も協議してもらえたらと思うので、よろしくをお願いします。

**○村木委員長**

各班長、よろしくをお願いします。

**6 重要案件の意見交換会の案件見直し（委員間で協議）**

**○村木委員長**

議会運営委員会からの依頼に基づいて、当委員会で協議するものである。現在の当委員会所管の案件は、「農林業問題について（水稻生産関係）」「商業エリア活性化について」「観光について」の3件となっている。変更するかどうか、委員から意見があればをお願いします。

**○笹田委員**

これは行われていない。極端に言えば、当委員会の管轄内なら何でも受け付ける感じで良いと思う。産業系の管轄であり、それをどういうふうに網羅していくか、相談したいことがあれば受け付けるという体制を見せた方が良いと思う。

意見交換会がないので、間口を広げといた方が、やる可能性が増えてくるし、今後やり方の話も出てくる。

内容については、何でも良いというぐらいにした方が良いのではないか。

平成30年ぐらいに福祉環境委員会が2件、やっている。

### ○村木委員長

これは市民との意見交換会である。市民からの受入れもできるし、議会からもできる。今、意見交換会の実施要領を手元に配布した。ここに第2条で出ているので、何でも良いというのをどう書くかである。2条でこれだけ出しているが、これ以外のものだった場合は開催の可否とあわせて議会運営委員会に諮るとというのが2条の3に、あるので、別にこれじゃなくても、受けることはできるが、全面的に出すのを、三つぐらいということで、設定しているものか。

結局、他のものでも議会運営委員会に諮らなくても、何でもできる。ただ、テーマを2から三つぐらい各委員会から出して、前面に出しているということか。では、何か全部を網羅するような三つを考えてほしい。市長の施政方針の中で、大綱の1番が産業系である。それに関するものであれば、良いかもしれない。うちだけでなく、産業、活力ある産業社会を作るということで、農林水産業とか、建設の関係性に関するものなど、三つの柱で良いのではないか。

### ○大谷委員

食と観光も重要である。

### ○村木委員長

建設の観光は今回の施政方針でもうたっている。いろいろ絡めれば三つぐらいで全部うちの委員会も網羅できるのではないか。分かりやすい言葉で、食いつきが良いと思う。では、これも正副委員長で考えて、6日に確認したいと思う。

## 7 地域井戸端会のテーマ設定（委員間で協議）

### ○村木委員長

議会広報広聴委員会から、市民へ議会から伺いたいテーマを今回は決めてほしいということで、委員から意見を伺いたいと思っている。

取組課題との関係性、事務事業評価の関係もあるので、それに類する感じの方が良いのかなとは思っている。

テーマは一つか二つである。

できれば、幅広に、街の中でも中山間地でも、共通の話題がある方が良い。各委員いかがか。

### ○今田委員

やはり中山間とか漁港とかにしてしまうと偏りも出てくると思うので、観光とか、美又の温泉ができたりもするので、観光についてが良いのではないか。

### ○村木委員長

他にあるか。

### ○大谷委員

観光という発言があったが、そういう意味で言えば、地域の宝は何でしょうか、という感じで観光につなげていきたい。そうすれば、その地域の中で何を大事にしたいか、何をしたいかということの中で、共通の話題になりやすいのではない。

**○村木委員長**

大谷委員の言う、その地域というのは、今回 28 か所の地域のことか。

**○大谷委員**

もちろん、過疎の地域でも良いし、広げた全体でも当然良く、そこに制約はない。観光面で売りにするものは何でしょうかというような問いかけでも良いと思う。

**○小寺書記**

それを聞いて、うちの委員会ですべていこうかというところにつながるようなことの方が良いかと思う。

**○大谷委員**

観光ということで出てきた話だが、それが観光のプログラムとか、そういったことにつながるようになれば、意見を聞いた上で、我々の考え方とか、そうしたことができるような、方向性の中で、緩やかな感じで良いのではないか。

**○笹田委員**

浜田に何が足りないと思うかというテーマでも良いかもしれない。浜田に欲しい店とか、そういう意見も出るだろう。

**○村木委員長**

浜田に欲しいものという問いかけでそこから水産だったり農業だったり、観光だったり夢があるかもしれないがその辺りはどうか。

**○小寺書記**

良いと思うが、例えば保育所が欲しいとか、小学校がもっとあった方が良くとか、所管外のことが出てくる可能性もある。

**○村木委員長**

分かった。これも、正副委員長で考えて、6日に確認したいと思う。

**8 取組課題について（委員間で協議）**

**(1) 浜田漁港・商港の活性化**

**(2) 中山間地域の再生**

**○村木委員長**

まずは、浜田漁港、商港の活性化についてである。前回調整中だった現状確認だが、これについては委員派遣をする。当日は、3月3日である。浜田港振興会からの概要説明、港の見学、意見交換という流れである。これについては特段、確認することがあるか。15時からで、現地集合である。それ以外についての進捗状況を西田班長の方から願います。

**○西田一平副委員長**

以前、予定が合わなかった海側の視察だが、今年度中に可能であればチャレンジをしたいというところで、2月25日、26日で皆さん押さえてもらっていたと思うが、先方が民間企業であるので、どうなるか分からない。ここで、先方に確認を取らせてもらってもよろしいか。

( 「はい」と呼ぶ声あり )

1泊2日になる。1日目の午前中に出て、2日目の夕方に戻る予定である。

**○村木委員長**

先ほどあったように、視察については後ほどあるが、中山間地域については、川本町からお断りがあったので、これは再調整ということだが、浜田漁港、水産物については、先方の意向を検討したいと思う。

L I N E W O R K Sで、今いろいろと各施設に質問をするという形で班長がまとめているが、これは各班で行くという想定だったか。日程とか調整は事務局がするのか。その辺はもう個別にされるということで良いか。あれはいつ頃やる予定か。

**○笹田委員**

3人で今まとめているが、各委員に諮って、それが決定という形だと思っているので、実際に決める前に、委員会で決定としてからが良いと思う。

**○西田一平副委員長**

L I N E W O R K S上でやりとりに時間がかかっていたが、先ほど確認させてもらい、一旦、海側は、PDFで送らせてもらったものが、最終原稿ということになる。

**○村木委員長**

次回、それを諮る。

続いて、中山間地域の再生についてである。

川本町の視察を調整したが、今回日程の受入れが難しいということであるので、再度調整をしたいと思う。4月かと思っている。

ほか、中山間地域の方で、報告事項はあるか。

( 「なし」と呼ぶ声あり )

**○笹田委員**

視察費用は繰り越せるのか。

**○小寺書記**

全体の予算の余りは繰り越せない。

**○村木委員長**

それでは、全般的にその他あるか。

( 「なし」と呼ぶ声あり )

はまだ議会だよりの委員会活動レポートの原稿の依頼について確認させてほしい。原稿の締切りが3月19日木曜日であるので、本日執筆者と内容を決めたいと思う。どなたか案があればお願いします。

**○今田委員**

やる。

**○村木委員長**

テーマはどうか。

**○笹田委員**

3月3日に行う浜田港振興会との意見交換で良いのではないかと。

**○村木委員長**

それでは、今田委員にお願いします。テーマは、3月3日に行う浜田港振興会との意見交換会を取り上げたいと思う。お願いします。

最後に、次回の委員会は3月6日金曜日だが、3月5日に現地視察がある。

以上で産業建設委員会を終了する。

[ 17 時 09 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第 65 条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員会委員長 村 木 勝 也